



ほっこりタイム

「“不満”は気づき？」

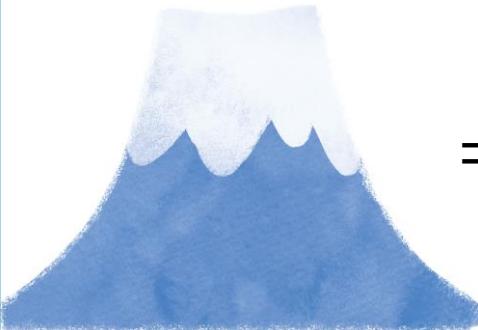
先日、道徳教育を大切に、心豊かな社会づくり活動を100年間続いている会のセミナーに参加。セミナーは会の月刊誌のテーマ（今月は“満足？不満足？”）に添って参加者の思いをシェアする形式でした。

月刊誌にあった「他の誰かや何かと比較して、あれが十分でない、これも足りない、と不満や不足を数え上げれば切りがない。こうした考えにとらわれるほどに、私たちの心はすさんでいくようと思う。」「心穏やかに毎日を過ごすことができるかどうかは、自分自身の“足るを知る心”や“感謝の心”にかかっているのかもしれない。」「私たちの人生は、いつもどこかで誰かに支えられている。その“ありがたさ”を忘れて、何事も“当たり前”と思い込んだ時、私たちの心の中で不満や不足が頭をもたげてくるのではないだろうか。」などの提言は、SNSに翻弄されがちな情報化社会を生きる私たちにとって、心に留め置くべき大切なことだと深く頷きました。

自己実現について学ぶ、あるメソッドでは、「“不満”に気づく事は、何をしたら満たされるのかと考え始めるチャンスであり、自分らしく生きる第一歩」と説きます。誰もが自分の人生の主役として生きることを目指すためには、各々が「自分は何を求め、何を大切に生きているのか」を知ることが欠かせないからです。

「満たされない思いに気づいた時は、自分の欲求や価値観を自分に問う機会」と捉える、この考え方にも心から共感～“不満”にしっかり向き合う大切さを、改めて感じた次第です。

コラムニスト 静岡県人づくり推進員 兼
親業訓練インストラクター 尾駒 真理



「令和7年度富士宮市万引き防止標語・ポスターコンクール」受賞作品

今年度も、市内小中高等学校からたくさんの応募をいただきました。作品を応募された児童生徒の皆さん、ありがとうございました。

このコンクールは、窃盗罪という犯罪行為である万引きについて、児童生徒が考える機会とともに、広く社会全体への啓発活動を行うために行っています。

今後受賞作品は、実際のポスターとなって店舗等へ配布し、多くの方に見て、意識していただき万引き防止の啓発に活用させていただきます。

【標語の部】

〔小学校低学年部門〕

最優秀賞	1つでも といたら「どろぼう！」 はんざいしゃ	北山小学校	1年	遠藤 愛さん
優秀賞	とっちゃだめ えがおでレジとハイタッチ	黒田小学校	3年	望月 穂花さん
優秀賞	まんびきは、ストップきかない おとしあな	白糸小学校	3年	長野 心良さん

〔小学校高学年部門〕

最優秀賞	一度だけ 軽い気持ちが 重いつみ	富士根北小学校	5年	佐藤 結斗さん
優秀賞	万引きは、みんなのえがおもぬすんでる	山宮小学校	4年	千葉 桜空さん
優秀賞	その行動 ごめんなさいじゃ おわらない	富士見小学校	6年	中込 美矢さん

〔中学校部門〕

最優秀賞	万引きで よごれた心は 洗えない	西富士中学校	3年	長野 初良さん
優秀賞	万引きは 自己責任では 溝まないよ	芝川中学校	1年	佐野 奈那子さん
優秀賞	盗んだら 一生残る 深いキズ	柚野中学校	2年	岩間 陸斗さん

〔高等学校部門〕

最優秀賞	伸ばした手 罪と後悔 時遅し	富士宮高等専修学校	1年	佐藤 瑞姫さん
優秀賞	万引きは あなたの未来 狂わせる	富士宮高等専修学校	1年	櫻井 真愛さん
優秀賞	その右手 伸ばした先には 罪と罰	富士宮高等専修学校	1年	田中 輝愛里さん

【ポスターの部】

最優秀賞



〔小学校低学年〕

優秀賞



優秀賞



山宮小学校 3年
櫻井 稔空さん

富士根南小学校 3年
川原崎 華さん

貴船小学校 3年
杉村 陽太さん

「小学校高学年」

最優秀賞



富丘小学校 6年
赤池 流碧さん

優秀賞



東小学校 5年
遠藤 由愛さん

優秀賞



大富士小学校 5年
菊川 大翔さん

最優秀賞



富士根北中学校 3年
若林 花奈さん

優秀賞



富士宮第一中学校 2年
久保田 茜さん

優秀賞



井之頭中学校 3年
平崎 杏一郎さん

最優秀賞



富士宮高等専修学校 1年
満塩 紗衣さん
秦 彩華さん

優秀賞



富士宮高等専修学校 2年
ミキ 琉輝さん

優秀賞



富士宮高等専修学校 1年
渡邊 心菜さん

「中学校」

「高等学校」

各店舗での「青少年の気になる行動等」の調査より

※調査した店舗は、コンビニ、スーパー、薬局、書店、玩具店、リサイクル店、レンタル店など69店舗から回答をいただきました。その一部を掲載します。

よい表れ

- 数年前まであった、非行系の目に見える行為（喫煙、バイクの無免許運転等）はかなり少なったと思います。（学識経験者）
- ここ最近は子どもだけでの来店が少ないこともあります、万引きや非行を目にする機会が少なくなりました。（コンビニ）
- 10年前に比べて、マナーはよくなっています。（コンビニ）
- ほとんどの小学生・中学生・高校生のお客様は、入店時も退店時も、目を見て挨拶していただいている。（玩具店）

気になる表れ

- ・中学生くらいの数人が23時以降に買い物に来ます（コンビニ）
- ・長期休業になると煙草・酒を購入しようとする未成年が見られます。年齢確認をした際、免許証・学生証のスクリーンショットを持ってくる方が多いように感じます。スクリーンショットだと偽造できるため、写真付きの身分証の提示をお願いしています。（コンビニ）
- ・オーバードーズ目的の万引きや転売目的の盗難が増えているように感じます。（ドラッグストア）
- ・青少年が集団で遊んでいる時など必要以上に大声を出したり、叫んだりして他のお客様の迷惑となる言動が見られます。注意をしてもなかなか改善していただけません。（遊技場）
- ・未就学児がお店の商品を持ち帰ろうとしたり、商品をつついでダメにしたりしても保護者が黙認しています。指摘をすると「そのくらいいいじゃん」等の返答が保護者から返ってきます。（商店）

店舗を経営されている方々は、一部の青少年のマナーや行動に困っています。また、同伴する保護者の姿を見ています。大人がお手本となる姿を見せ、万引き非行の未然防止になるような雰囲気作りをしていくことがとても大切です。ぜひ、御家庭で話題にしていただき、万引きだけでなく、店でのマナーについても話題にしてください。